



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 1998 回例会(平成 25 年 3 月 26 日)

会長挨拶

石上 明宏

本日の会長挨拶は黄色い声についてお話しします。きっかけは、先日、中学生の娘がキャーと言いながら、居間から台所までダッシュで駆けてきたところ、じいさんが、何黄色い声出してんだと言いました。何てことはなく、ただの蜘蛛がでたからでした。

テレビ等見ている、空港で海外のイケメン俳優が来日した時だとか、あるいは男性アイドルのコンサートで聞かれる声。大方の日本人なら「キャー」と言う「黄色い声」を想像するのではないのでしょうか。

ところで、この悲鳴のような熱い歓声はなぜ「黄色」と例えられているのでしょうか？ 興奮や熱狂を表すのであれば、「赤い声」のほうがしっくりくるような気がします。調べてみると、いくつかの説が存在しました。

1. 「お経がルーツ」説

お経というと一定の音程でとつとつ唱えるようなイメージですが、このスタイルが主流になったのは平安末期以降。それまでのお経は、音の高低が激しいものもあり、経典に音譜を記す代わりに墨を使って印がつけられていたそうです。さらに、色を使って音の高さを表現するものもあり、その中で一番高い音を示していたのが、「黄色」だったのだそう。こうしたことから、「高い声」を「黄色」と表現するようになったそうです。また、中国古代の高僧たちは、低い声を読むときの経典には、緋(あか)でしるしをつけていたことも明らかにされています。もしかすると過去には、「低くくぐもった声」を示す「赤い(緋い)声」が存在していたかもしれません。

2. 「江戸時代末期の流行表現」説

江戸時代末期の流行言葉が由来という説もあります。当時、声を色で表現するのが流行したそうです。実際、その時期に式亭三馬によって書かれた小説『浮世風呂』の中には「黄色な声や白つ声で、湯の中を五色にするだらう」という一文も残されています。また、三省堂大辞林辞典には「白声(しらごえ)」はかん高い声を意味すると記載されていて、「黄色い声」と似た意味で表現されて

いたようです。そもそも「黄色い声」は、ただごとではないときや耳障りなときに使う声の表現として頻繁に用いられていたらしく、その意味が次第に「女性のかん高い声」の意に変化した…という説もあるようです。

ちなみに、中国で「ただごとではない」ことを表す漢語は「黄」。この有力な2説はいずれも起源が中国であることから、「黄色い声」のルーツは中国と考えられそうです。

3. 「共感覚」論

赤ちゃんの甲高い泣き声は世界共通で440hzの「ラ」の音として認知されており、音に色が見えることを表す色聴(color hearing)・共感覚(synesthesia)なる特殊な能力を持っている人にとって、黄色く見える声というのは「ラ」の音とされていることが、1931年のカール・ジーツという心理学者の実験によって明らかにされています。そこから「子供の甲高い声」の音程と「黄色い声」を結び付けて考える説もありました。

「声色」という表現があるように、声と色って昔から深い関係があるようです。イケメン俳優やアイドルに対して起こる歓声や悲鳴も、彼女たちにとって「ただごとではない」ことが起こっている…と思えば、「黄色い声」という表現やその行動も、納得できます。色を用いた比喩の世界の話でした。今後も機会があれば何気ない日常のナゾを追及していきたいと思います！

幹事報告

- 1・ガバナー事務所より
 - ・第41回ローターアクト地区年次大会のご案内
 - ・4月のロータリーレートのお知らせ 1\$=94円
 - ・文庫通信3月号 受領
- 2・ガバナーエレクト事務所より
 - 地区協議会ご挨拶文のお願い 受領
- 3・銚子市交通安全都市推進協議会より
 - 平成25年春の全国交通安全運動実施要綱 受領
- 4・鹿島臨海RCより
 - 創立40周年記念式典のご案内 受領
- 5・銚子市陸上競技協会より
 - 第64回中学校対抗銚子半島一周駅伝大会のご報告と御礼 受領
- 6・例会変更のお知らせ
 - 旭RCより
 - 4/26(金) 点鐘18:30「黄鶴」夜間例会為 受領

卓話

『食育』に関わって学んだこと

銚子市家庭教育指導員 明石 登喜雄 氏

「食育」が、学校教育の中で関心が持たれ始めたのは、ここ数年のことです。

平成 16・17 年度と、私が本城小学校の教頭として勤務し



ていた頃、「食育」との関わりを深めることができました。本城小学校が千葉県教育委員会の研究指定を受け、正しい食習慣を身につけることがいかに大切であるか、また、いかにそれを推進していくことが重要であるかといったことを、学校全体で研究しました。

当時は、「食育」が叫ばれて日も浅く、NHK のクローズアップ現代という番組でも取り上げてもらいました。その収録には、一週間以上に渡って NHK スタッフが学校や、NHK が取材目的に選んだ家庭に張り付いて取材していたのを、今でもよく覚えています。

「食育」の研究を通じて、一つの大きな成果だと思えることを紹介します。それは、当時 6 年生の子供達の家庭科学習の中で「つみれ汁」を作る单元がありました。そこで美味しい「つみれ汁」を作るにはどうしたらよいかという担任からの相談を受けた私は、それならいっそプロに教わってはどうかと返事をし、若宮小学校勤務だった頃の野球部員であった茂利戸家の現在のご主人を紹介しました。ご主人に快く引き受けていただき、授業の中で特別講師として「つみれ汁」作りを指導してもらいました。

数年後、当時 6 年生だった女の子の父親とお目にかかり、食事をしながら話し合う機会がありました。その話の中で、

「うちの娘は、6 年生の家庭科学習で教わったつみれ汁を、その時教わった作り方で、いまだに作っては家族に食べさせてくれるんですよ。」

「そのつみれ汁が美味しくて、作り方にこだわっているようなんです。」

「子どもの時に学んだことは、木当に大事なんです。」とつくづく言っていました。

私も、子ども時代に教わったことが後々まで影響することを改めて感じました。

その後、船木小学校長として赴任したとき、機会があれば「食育」の一環として、「本物の味」「本場の料理」を子供達に味わわせてあげたいと思っていました。そんな折りに、星さんの前任者で当時犬吠埼京成ホテルの支配人小口弘之さんとイタリア料理長の藤田哲さんが、船木小学校を訪ねてきて、「学校の調理室」を使って「イタ

リヤ料理」を子供達自らが作るという実践活動ができないものか、将来のある子供達に地元の食材を使って食の大切さを知ってもらい取り組みができないものかという提案があり、それを船木小学校で実践していただきたいとの依頼がありました。願ってもないことだと考え、担当職員と相談した結果、やってみようということになりました。

当初予想した以上の反響があり、保護者からも大歓迎との声が聞かれました。子供達にとっては初めての経験でしたが、自分たちでもピザやスパゲティ、デザートまでも作れるのだという自信が持てたようです。勿論、発達段階や施設設備の関係もあり、参加児童は 5 年生と 6 年生に限定しました。

その後毎年 1 回、犬吠ホテル・漁業協同組合・JA ちばみどりの協力を得て実施しています。今年度で 4 回目となります。

「食」というものは、私たちの生活の中で最も基本的なもので、必要不可欠です。しかし、ただ食すればよい、腹が満たされればよいというものではなく、楽しく充実したもの、そして何よりも家族、友人、同僚など人間同士のコミュニケーションの場であると思います。

話は変わりますが、北朝鮮の核やミサイルの開発などの問題もあり、日本と北朝鮮とは、いまだに良好な外交関係が築かれていません。その現れの一つとして、私の中に印象として残っていることがあります。それは、小泉元総理が電撃的に北朝鮮を訪問した時のことです。当時、金正日総書記と小泉元総理が親しげに握手を交わし談笑する様子がたびたび放映されましたが、金正日総書記と小泉元総理と一緒に食事をする場面は全然出てきませんでした。それもそのはず、一緒に食事はしなかったそうです。

日本では、外国からの要人が来ると、迎賓館に招いて昼食会をしたり、宮中晩餐会が開催されたりしますが、北朝鮮では、そのようなことが無かったと聞き、なるほど両国関係が反映されていると感じました。

先頃訪米した安倍総理が、日本と米国の緊密な日米関係の復活を強調していましたが、オバマ大統領は夕食会に安倍総理を招かなかつたというニュースを聞き、残念な気がしました。

「食」という場をとおして、人間同士がコミュニケーションを図り相互理解を深めることが重要です。とりわけ腹を割って語り合うことは最も重要で素晴らしいことだと思います。私は、今後も「食」を大切にしていきたいと思っていますし、多くの人が「食」の大切さを再認識し、互いに交流しあうことにより、豊かな社会、平和な

世界が築かれていけば良いと思っています。

「食」は最も基本的な人間の営みです。その「食」という場を最大限に活用し、家族同士、友人同士、職場の人同士が、ふれあいの場、コミュニケーションの場とし、楽しく豊かな人生の源としていきたいものだと考えます。

銚子は様々な食材に恵まれた素晴らしい地域だと思います。「食」を活用し活性化を充分図れると思います。「食」を通じて銚子が元気を取り戻して欲しいと願っている一人です。

———ニコニコ———

石毛園子君

父の事業を継いで丸5年になりました。これから、もお客様へ良いアドバイスができるよう勉強していきたいと思っています。

臨時理事会開催及び持回り決議 議事録

日 時 平成 25 年 3 月 26 日(火) 15:30

通知方法 事務局よりファクシミリにて送信

議 題

- 1・4月例会スケジュール変更の件 承認
第3例会 4月16日(火) 卓話者変更
銚子ジオパーク推進協議会 赤塚仁美氏
→ 網中吉郎会員

4月のロータリーレート

1 \$ = 94円

表紙コメント

富士山の山裾に沈む夕日の写真です。2月24日に飯岡から撮ったものです。



前回の例会(3/26)報告

点 鐘 石上 明宏 会長

出席報告

会員総数 40名 出席規定除外数 7名

出席者 28名 出席率 68.42%

3月12日 確定出席率 71.05%

来訪ロータリアン なし

欠席者 12名

メイクアップ

宮川君 (3/27銚子RC)

宮内(博)君 (3/31PETS)

スモールコインBOX 小計 ¥ 2,020-

累計 ¥ 73,216-

ニコニコBOX 小計 ¥ 12,300-

累計 ¥ 414,600-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 石上 明宏 副会長 宮内 博 幹事 藤崎 一成

R. I 第2790地区

クラブ広報・会報委員会 川津 光雄・福田 昭浩・平野 恭男・杉浦 武

表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古帳庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。